

This Information Magazine is Always Beside You  
Stylish&Smiling, Anytime, Anything, By Your Side, With Your Kawasaki Life  
<https://www.facebook.com/kawasaki-machikyo>

## 石蔵山のカタクリ

きれいな自然

キャンプで賑わう石蔵山

令和4年4月12日撮影

### What protects us

## 砂鉄川の樋門・樋管の観測について

### 砂鉄川樋門・樋管の水位観測員さんに注目!

皆さんは、砂鉄川の樋門・樋管って聞いたことはありますか?この施設は、国土交通省所管の施設で砂鉄川河口から門崎布佐地内までの左岸5箇所、右岸3箇所にあります。北上川、砂鉄川の増水による逆流を防止するために河川堤防に設置してある河川管理施設です。

今回、その砂鉄川樋門・樋管で「水門等水位観測員」として地域を守ってくれる皆さんをご紹介します。



水位観測員を10年務めている  
小野寺保明さんにお話を伺いました。

#### Q 観測員の主な仕事はなんですか?

A 1カ所に2人観測員が配置されていて、月に一度の点検と、出動の指示があった時に水門に待機し、業務にあたります。互いの協力が欠かせません。北上川上流部の降雨による増水状況から砂鉄川の水の流れを見て、逆流していないかを目視で確認し、操作をします。



⑧ 布佐排水樋門  
千葉仁一氏、千葉正浩氏



⑦ 御滝川排水樋門  
鈴木安水氏、小野寺政光氏



⑥ 風呂川排水樋門  
小野寺信一氏、小野寺弘行氏



③ 坂田排水樋門  
瀧澤政司氏、千葉信男氏



⑤ 岩畑排水樋門  
小野寺敏明氏、鈴木武二氏



④ 針山排水樋門  
藤江 修氏、小野寺保明氏



② 神平第一排水樋管  
星 幸男氏、橋本義勝氏



① 如来地排水樋門  
藤江 元氏、佐々木政昭氏

#### Q 大変なことはありますか?

A 出動しているときは水位の報告を1時間ごとに行います。さらに記録は30分毎に行うので、夜でも寝ないで待機していることが大変です。でも、無事水が引くと一安心。やりがいも大きい仕事です。

#### Q 記憶に残る水害は?

A 平成14年7月の台風6号による北上川の増水に伴う砂鉄川ウォーターバック(逆流)です。砂鉄川沿線での降雨も多かったが、それ以上に北上川からの逆流速度が通常より速かったのを記憶しています。今は、堤防ができて大きな被害はなくなりましたが、それでも水害の怖さを忘れてはいけなと感じます。

### 編集後記 Editor's Voice

今年は、かわらばんの特別号をリニューアルしてみました。見てくれる皆さんが見やすく楽しく読めるようにまちづくり情報発信班は試行錯誤しています。ご意見ご感想などいつもお待ちしております。お気軽にお寄せください。菅原(幸)





自然の恩恵！大地の恵みがいっぱい！



百歳体操の様子



脳トレの様子



花壇の草取りの様子

自治会長の小野寺保明さんからお話をお聞きました。

■ 自治会の特徴は何ですか。

昔は砂鉄川の洪水被害にたびたび襲われた地域でしたが、現在は、砂鉄川堤防のおかげで大きな洪水被害はほぼなくなりました。砂鉄川沿いは、過去の洪水により肥よくな土壌となり、芋の子やゴボウ、長芋などの根菜や、葉物野菜などがおいしく立派に育つ自慢の地域となりました。

■ 自治会でやっている活動はなんですか。

地域の草刈りや花壇2カ所の花植えや手入れ、いきいきサロンや健康づくり友の会の活動はコロナ禍でも毎年行っており、いずれも参加率が良くみんなで楽しくやっています。中止している事業もあるので、住民みんなで創意工夫しながら、できる範囲でやっていきたいと思っています。

■ 特に力を入れている活動はありますか。

以前は妻神自治会が主催して門崎地区自治会対抗のソフトボール大会を旧門崎小学校グラウンドで約40年間開催し

ていました。毎年8自治会ほどが参加して大盛況でした。会場が使えなくなり、大会の開催もできなくなりましたが、代わりに何かできないかと5年ほど前から自治会内でのグラウンドゴルフ大会を始めました。規模は小さくなりましたが、喜んでくれたのでやって良かったと思います。みんなの笑顔と健康のためにも今後も続けていきたい事業です。



川崎文化祭でのアンケートの様子

川崎の名物、昔ながらの風習、各自治会の自慢をイラストにして一枚の「包想紙」にすることを考えました。日常生活で気軽に使える、それをきっかけに人と人との会話が生まれてほしいという思いがあります。

想いを形にする「包想紙」



包想紙作成プロジェクトの様子

みんなの想が詰まったデザインプロジェクトは、秋田県のデザイナー・澁谷和之さんと話し合いを重ねながら進められました。メンバーで調査したり、川崎文化祭で来場者アンケートを取ったりしてたくさんの方の川崎ネタを集め、その中から何をどんな風に載せたら良いかを若者を集めて話し合いました。そして、3月に念願の包想紙が完成しました。今後、地域のみなさんにどうやってお披露目するか作戦会議を行います。

お披露目をお楽しみに！

まちづくり通信

Chapter.9

川崎オリジナル包想紙プロジェクト

若者世代の声から生まれた

はじまりは

一昨年、町内に住む若者世代の声が聞きたくて開催した若者語り会。この会で「若者から集めた川崎ネタを活かして、地域を明るくする何かを作りたい」という思いから、昨年このプロジェクトが開始しました。新型コロナウイルス感染症の影響が大きく、まち協若手メンバーを中心に少人数で準備を進めてきました。

元気に明るく健康に！出来ることを継続



張り絵教室の様子



和菓子作りの様子



資源回収の様子

自治会長の金野久時さんからお話をお聞きました。

■ 自治会の特徴は何ですか。

少ない世帯数の自治会なので、コミュニケーションを大事に一体感を作りながら活動をしています。8年ほど前に始めた毎月の自治会広報誌の発行も続けています。仲町にはみんなが集まる集会所がなく、近くの川崎市民センターを活動の拠点としています。この2年間は開催できていませんが、新年会などは自治会内の飲食店を利用しています。コロナ禍でイベントが少ない状況ですが、みんなの顔をつなげるためにも工夫しながら事業を計画しています。

■ 地域で力を入れている活動は何ですか。

自治会内に、工房てんとう虫があり、協力しあいながら年2回一緒に事業を行っています。よもぎ餅作りは、一緒に山からよもぎを探るところから始めお菓子作りのプロから指導をいただき、おいしいよもぎ餅を楽しみました。干支の張り絵作りは長年続いており、お互い楽しい事業になっています。これからも相乗効果を生み出しながら事業を展開していきたいです。

■ 今後どのような自治会活動を行っていきたいですか。

一つの事業の参加者は15人程度で、若い人も積極的に参加しています。そのため自治会の役員構成は40代を主流とし、なるべく女性にも役員になってもらっています。新しい取り組みとして役員間の連絡にLINEを取り入れました。今後も新しいことにできる限り挑戦していきたいと思っています。

Chapter.12

一関市川崎赤十字奉仕団

楽しくボランティア活動



北上川流域交流Eポート大会炊き出しの様子

委員長:三浦千代子 氏  
連絡先:☎090-1936-3537(委員長携帯)

同奉仕団は、1995年に設立、地域から信頼される赤十字奉仕団として、人道博愛の精神のもと、社会福祉の向上に向けた活動を展開しています。

奉仕団では、研修会、新年交賀会や敬老会の踊り、地域のイベントの炊き出しなど様々な活動を行っています。団員は現在、20人。新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、活動が思うようにできない現状ですが、一昨年にはごみ袋でウイルスガードを作るなどできることを模索しながら活動しています。

同奉仕団は、誰でも参加できます。ボランティアに興味があったらぜひ、私たちと一緒に活動しましょう。

まち協は、がんばっている人、がんばっている団体をいつも応援しています。がんばっている川崎人を紹介します。

Spirit to Challenge